

## 至聖所への道

出エジプト記二六章

その垂れ幕は留め金の下に掛けなければならぬ。そして垂れ幕の奥に証しの箱を運び入れなさい。その垂れ幕はあなたがたにとって聖所と至聖所とを分けるものである。(33)

聖所と至聖所の二つの部屋を仕切るための「隔ての幕」について語られています。至聖所とは幕屋の中でも最も神聖な場所であり、十戒の板が収められた契約の箱が安置され、大祭司が年に一度だけ、国民の罪の赦しを求めて執り成すために入ることを許される場所でした。神が臨在されるこの神聖な場所に、罪を持ったままの人間が間違つて入ることのないように隔ての幕が設けられたのです。しかし、主イエスが十字架で救いのわざを完成されたとき、この垂れ幕が上から下まで真つ二つに裂けました(マタイ二七51)。キリストが成し遂げられた救いのみわざのゆえに、聖所と至聖所を隔てるこの幕は必要なくなつたと神が宣言されたのです。神に近づく道が開かれたのです。キリストが命がけて開いてくださったこの道を通り、私たちは大胆に神に近づく者たちでありたいと願います。